

《研究課題名》

頸椎 MRI における MR bone-like image による石灰化・骨化の評価

《研究対象者》

西暦 2023 年 1 月から 2024 年 12 月までに滋賀医科大学附属病院の放射線部で頸椎 MRI 検査を受け、前後 1 年以内に CT 検査を受けた方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の CT 画像および MRI 画像を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2025 年 12 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 放射線科 井上明星

(2) 研究の意義、目的について

《意義》

MRI 画像で石灰化・骨は線維組織やアミロイドという他の構造物と同じように見えるため、鑑別することができませんので、骨や石灰化と確定するためには、単純 X 線写真や CT 検査の追加が必要となります。MRI で石灰化・骨の有無を予測することができれば、不要な CT 検査を回避することができ、医療費や医療被曝の低減に貢献します。近年、CT のように骨や石灰化を描出できる MR bone-like image(oZTEo, GE Healthcare)という撮像技術が開発され、期待が持たれていますが、どのくらいの精度で骨や石灰化を描出できるか明らかになっていません。

《目的》

CT 画像を比較することで、MR bone-like image (oZTEo, GE Healthcare)の石灰化・骨化の診断能力を明らかにします。

(3) 研究の方法について

《研究の内容》

本研究は滋賀医科大学のみで行う単施設研究で、既に診療目的で取得された CT・MRI 画像を用いて行う後ろ向き研究です。放射線科専門医が、MR bone-like image と CT をそれぞれ観察し、骨化や石灰化を評価します。CT で描出されている骨化や石灰化が、MR bone-like image でどのくらい正確に検出されるのかを明らかにします。

オプアウト

《利用する情報の項目》

年齢、性別、既往歴、身長・体重、主訴、神経学的所見、
CT 画像および MRI 画像
手術結果

《情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 所属 放射線科 氏名 井上明星

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2288

メールアドレス：akino@bell.e.shiga-med.ac.jp